

町政を
変える

あわてた庁舎建設に待った！

ハコものより暮らし優先



いしこのようこ

証紙

3つの
負担
軽減

- ①水道料金の引き下げ、基本料金の減免
- ②国保料の引き下げ、18歳未満の均等割について全額免除。
後期高齢者医療・介護保険料の引き下げ
- ③中学校給食の無償化



日本共産党

私の
お約束

- 教育費の負担軽減
- 保育・学童保育の充実、施設改善、保護者負担の軽減と支援
- 福祉・介護ケア労働者への賃上げ支援
- 障害者施設への補助拡大、賃金補償
- 補聴器購入への補助をはじめ、福祉の充実

- 通院や買い物などに便利な公共交通
- 災害に強いまちづくりをハード・ソフト両面でさらに推進。耐震設備改修への補助、避難所や学校体育館にエアコン設置
- 食と農の安心を。
- 原発ゼロへ

頒布責任者 長壁克司 与謝野町幾地 1487 - 1
印刷所 (株)きかんしコム 京都市南区久世殿城町 330 - 1

4・5

府政
転換

憲法を土台に
国にモノ言い

府民にトコトン寄り添う府政を

女性議員の誕生を

子ども・暮らし・福祉・女性の願いを届けます

みなさん、こんにちは。いしのようにこです。幾地に住み30数年、与謝の海支援学校で教員として働きながら、多くの方々と自主学童保育の開設、小中学校給食の無償化をめざす請願署名などにとりくんできました。

こうした経験を生かし、今度は、みなさんの声を町政に届け、子ども・暮らし・福祉・女性の願いの実現、みんなが幸せになる町へ、力いっがんばります。

支援学校教員45年
小中学校給食の無償化めざす
住民運動の経験を生かす

みんなが幸せに
なる町に

いしのようにこ 石野洋子

■現在 党地区子育て・暮らし・福祉応援委員

■略歴 兵庫県生まれ。八鹿高校・京都教育大学卒。与謝の海支援学校（養護学校）に32年間勤務など支援学校教員45年。旧野田川町で学童保育自主開設の運動に尽力。うたごえ運動、子どもたちが育つ条件づくりにひとすじ。◇幾地在住



戦争はぜったいダメ！与謝野から平和の声を 日本共産党